

# 第12回 鴨叡会・生命分子化学科セミナー (第6回 機能分子設計化学セミナー)

講師：京都大学大学院工学研究科・准教授

植村 卓史 先生

演題：「金属錯体ナノ空間で高分子を制御する」

概要：通常、我々は高分子材料を合成する際にフラスコや反応釜といったマクロスケールの3次元容器を用いるため、モノマーを特異な低次元凝集構造として形成させる手段をこれまで持たなかった。これに対して、ナノサイズで規定された空間にモノマーを取り込ませると、空間を仕切る壁がモノマーの配向、順序、距離、集合構造、電子状態に多大な影響を与える。つまり、空間を構築する壁や枠を思うとおりに設計できれば、モノマーの状態を巧みに制御することができ、重合反応を自由自在に操れる。本講演では金属イオンと有機配位子との自己集合で得られる多孔性金属錯体が構築する規則性ナノ空間を用いることで、従来法では不可能であった新規構造高分子の合成、革新的な重合制御法、およびナノ空間内での高分子の特異な挙動について述べる。

日時：12月19日（水曜日）

15時から16時

場所：付属図書館3階 視聴覚室

多数の御来聴、  
お待ちしております。

連絡先：沼田 宗典（生命分子化学会 機能分子設計化学）

E-mail: numata@kpu.ac.jp, Phone: 703-5132